

レポート・論文の書き方 を調べる

学生はもちろんのこと、社会人になっても論文やレポートを書く機会は意外と多く訪れるもの。正しい文章の書き方、引用元の示し方など、論文作成の基本を学べる図書や、学術情報の収集に役立つサイトなどを紹介します。



パスファインダーとは、あるトピックスについて調べるときに役立つ図書やツールを紹介した「道しるべ」です。

1. キーワードを見つけよう

論文・レポート作成について、まずは手がかりとなるキーワードを見つけましょう。

例：論文 レポート 作文 文章 ライティング 書き方 書式
情報検索 データベース 参考文献 引用など

検索機で探すとき、一つの言葉にとらわれず、言葉を入れ替えながら様々なキーワードで検索すると効果的です。



2. 本を探してみよう



- ★図書館の本は、テーマごとに分類されて並んでいます。本の背ラベルの番号（請求記号）は、そのテーマを数字で表したものです。

請求記号の例

請求記号	テーマ
002.7	調査法
007.58	情報検索
816	文章、作文
816.5	論文

中央図書館で所蔵している本を紹介します。（ ）は請求記号です。



文章の書き方、日本語の表記

『日本語文章・文体・表現事典』

中村明／〔ほか〕編集 朝倉書店 2018年 (R816.03/ニホ 館内利用)

『最新用字用語ブック 第7版』

時事通信社／編 時事通信社出版局 2016年 (R816.07/ヤ 館内利用)

『小論文 書き方と考え方』

大堀 精一／著 講談社 2018年 (816.5/材)

『文章表現のための辞典活用法』

中村 明／著 東京堂出版 2018年 (816/カ)



論文・レポートの書き方、まとめ方

『はじめてでも、ふたたびでも、これならできる！

レポート・論文のまとめ方』

新田誠吾／著 すばる舎 2019年 (816.5/ニツ)

『だれも教えなかったレポート・論文書き分け術 新版』

大竹秀一／著 エスシーシー 2017年 (816.5/材)

『どんな論文でも書けてしまう技術 1億人の「知的生産」講座』

鷲田小彌太／著 言視舎 2014年 (816.5/ツ)

『5日で学べて一生使える！レポート・論文の教科書』

小川 仁志／著 筑摩書房 2018年 (K816)



情報の検索、収集方法

『プロ司書の検索術 「本当に欲しかった情報」の見つけ方』

入矢玲子／著 日外アソシエーツ 2020年 (007.58/刊)

『スキルアップ！情報検索 基本と実践 新訂第2版』

中島玲子／[ほか]著 日外アソシエーツ 2021年 (007.58/刊)

『文献調査法 調査・レポート・論文作成必携 情報リテラシー
読本 第8版』

毛利和弘／著 日本図書館協会(発売) 2019年 (015.2/刊)



著作権

『ウェブサイトの著作権 Q&A コンテンツ別』

雪丸 真吾／[ほか]編 中央経済社 2018年 (021.2/刊)

『正しいコピーのすすめ 模倣、創造、著作権と私たち』

宮武 久佳／著 岩波書店 2017年 (K021)

他の文献からの引用方法、参考文献の明示など、ルールやマナーをきちんと守っていますか？ 文化庁ホームページでは、著作権に関わる最新の情報を発信しています。

文化庁 トップページ > 政策について > 著作権

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>

3. 新聞記事検索データベースを使ってみよう

★オンラインデータベースで、さがしているテーマの新聞記事を検索し、記事本文を読むことができます。著作権の範囲内で、検索結果の印刷もできます。 **館内限定**

●聞蔵Ⅱビジュアル（朝日新聞 端末2番）

●日経テレコン21（日本経済新聞 端末3番）

●毎索（毎日新聞 端末5番）

●ヨミダス歴史館（読売新聞 端末5番）



4. 論文・雑誌記事を調べてみよう

●学術機関リポジトリデータベース (IRDB) **インターネット**

<https://irdb.nii.ac.jp/>

日本の学術機関リポジトリに登録された論文や研究報告書等を横断検索できるデータベースです。

●CiNii Articles 日本の論文を探す **インターネット**

<https://ci.nii.ac.jp/>

日本の学術論文を検索できるサービスです。PDF で閲覧できる論文もあります。

●JDreamⅢ (科学技術文献情報データベース)

館内限定 端末1番

国内外の科学技術文献情報を検索できるオンラインデータベースです。抄録が掲載されています。文献の閲覧はできません。

●J-STAGE **インターネット**

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が運営する電子ジャーナルプラットフォームです。公開されている9割以上の記事は、無料で記事を観覧できます。

●国立国会図書館リサーチ・ナビ **インターネット**

<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>

テーマ別の調べ方案内や、科学技術論文誌・会議録データベースなど、調べものに役立つ様々な情報を紹介したサイトです。

●国立国会図書館デジタルコレクション

インターネット または **館内限定**

<https://dl.ndl.go.jp/>

国立国会図書館でデジタル化した資料の一部が、インターネット公開されています。

※このパスファインダーの内容は令和3年3月現在のものです。